市長室から



伊勢市長
鈴木　健一

蓮台寺柿がつなぐ、人と地域の未来

暑さが和らぎ、柿の実が少しずつ色づき始めると、伊勢にも収穫の秋が訪れます。

私が蓮台寺柿を初めて食べたのは、27歳の頃です。それまで柿にあまり関心がなく、高校卒業まで伊勢で暮らしていながら、家の周りに柿畑が広がっていることにも気づいていませんでした。その後、生産者や地域の皆さんから話を伺い、食べるうちに、高い糖度ととろけるような口当たりの魅力を知りました。前回のお木曳（きひき）では、木遣（きや）りの練習の休憩中に、地元の方が手作りした干し柿をいただきました。皮をむいて天日で干し、何度ももんで柔らかく仕上げる。その手間と口にした時の甘さに、感動したことを覚えています。

約350年の歴史を持ち、市の天然記念物にも指定されている蓮台寺柿は、伊勢の大切な財産です。この財産を次の世代へつなぐため、産地協議会の設立をはじめ、販路の開拓や新商品の開発など、新たな取り組みが進んでいます。また、障がいのある方々による干し柿作りも行われています。

後継者を増やすには、守るだけでなく、「これなら続けたい」と思える経済的な価値を生み出すことが大切です。10年・20年後には、国内外から多くの人が訪れ、生産者が誇りを持って育て、その魅力が代々受け継がれる柿の産地となるよう、応援していきます。

また現在、県営大仏山公園の再整備工事が進んでいます。11月20日には、全長62mの芝そりゲレンデで遊べるようになります。今後は、硬式野球に対応した野球場へのリニューアルや3on3（オン）バスケットコートの整備に加え、大型遊具・インクルーシブ遊具の設置にも着手する予定です。ぜひ、多くの子どもたちに楽しんでいただきたいと思います。



illustration by tupera tupera

シリーズ 消費生活 消費生活センターだより

伊勢市消費生活センター（TEL 21-5717）



本物そっくりの偽メールに注意！ ＜フィッシング詐欺＞

フィッシング詐欺とは、契約中の事業者などをかたってメールやSMS（ショートメッセージ）を送り、偽のホームページに誘導し、クレジットカード番号やユーザーID、パスワードなどの重要な情報を盗み出す詐欺です。

最近は、ますます手口が巧妙になってきており、ひと目ではフィッシング詐欺であると判別できないケースが増えています。**被害に遭った後も「フィッシングサイトに情報を入力した覚えがない」と言う人も多くいます。**

フィッシング詐欺メールの件名〈例〉

- 【重要】国民年金保険料の未納に関する最終確認通知
- 不正利用を検知しました
- サービス停止のお知らせ（料金未払い）
- 【重要】お客様情報の更新に関するお願い

フィッシング詐欺の被害に遭わないために

- メールのURLは使用せず、公式アプリやホームページからログインし、通知を確認する。
- ユーザーID・パスワードの使い回しはやめる。
- クレジットカードなどの利用明細は必ず、毎月確認する（利用限度額は必要最低限の金額に設定する）。

フィッシング詐欺の被害に遭ってしまったら

- ユーザーID・パスワードを入力・送信してしまった場合は、すぐに本物のサイトからパスワードを変更し、サイト運営事業者に相談してください。
- クレジットカード情報を入力・送信してしまった場合は、すぐにクレジットカード会社に連絡して事情を説明し、クレジットカードの利用停止・再発行手続きをしてください。
- 金融機関の情報を入力・送信してしまった場合は、金融機関にも連絡してください。



心配だ、不安だなと思ったら、できるだけ早く消費生活センターへ相談してください。